



平成 21 年 7 月 14 日 発行 第 5 1 号

第17回通常総会開催される

さる、平成 21 年 5 月 28 日（木）に日本フィッシング会館において、第 17 回通常総会が開催されました。その概要についてお知らせします。

開会后、島野会長がご挨拶を行い、来賓としてご参加頂いた、経済産業省 製造産業局日用品室室長の高辻有史様からのご祝辞を頂いた後、議案審議に入りました。

議題として、第 17 期（平成 20 年度）の事業報告については、各委員会の活動はほぼ計画通りに進捗したことが報告され、次に、第 17 期（平成 20 年度）決算報告があり、事業支出増はあったもののフィッシングショーの収入増に支えられ、当期収支差額が予算比大幅に改善されたことが報告され承認されました。

第 18 期（平成 21 年度）の事業計画の報告に引き続き、第 18 期（平成 21 年度）収支予算（案）について説明を行い、原案通り承認されました。

来年（第 19 期）には役員改選を迎えますので、次期役員を選定する方法について審議した結果、「役員選考委員会」を立上げ検討することで承認されました。

同時に、定款変更に関する件が上程され承認されました。内容は、役員の数数を現在より 5 名程度削減することです。次期の役員改選に合わせて役員の数減についての定款変更を行おうとするものです。

次に、理事・監事の選任について審議され異議なく承認されました。

最後に、事務局から新公益法人制度移行について、法制度の概要説明とそれに対する日釣工の考え方及び今後の計画について報告され、閉会となりました。

通常総会終了後に恒例の懇親会に移り、井上喜一顧問にご挨拶を頂き、参加者一同懇親を深め無事終了することが出来ました。

＊ ＊新たに理事・監事に選任された方々の御紹介＊ ＊

<新理事>

- ・ 垂井 栄介 氏 (株) ゴーセン
- ・ 中川 明紀 氏 播州釣針協同組合

<新監事>

- ・ 北川 太洋 氏 (株) デュエル



CONTENTS

P1. 第 17 回通常総会開催される

P2. ジャパンビッグフィッシングランプリ 2009 参加依頼

「膨脹式ライフジャケット」パンフ作成・配布

P3. スプールのリユース実施について

P4. 会員クローズアップ

P5. 「国際フィッシングショー2010」

P6. 「国際フィッシングショー2011」開催日について

P7. 釣具輸出入高推移表

P8. 会員動向

*** ジャパンビッグフィッシュグランプリ2009 ***

=== 年間大物大賞 ===
募集及び参加依頼の件

当工業会の「企画プロジェクト」(大村一仁リーダー)では、釣りのステータス&イメージアップの為の施策のひとつである「釣りの普及・釣人の拡大策」として、「ジャパンビッグフィッシュグランプリ2009」と冠してのイベントを企画しました。

具体的な内容としては、7種類の対象魚種の「年間大物賞」を設置し、釣り人がこれだと思う大物を釣り上げたら規定の申込方法で参加して頂き、年間で一番サイズの大きな対象魚種を表彰しようというイベントです。

一番の大物賞をゲットした方には、日釣工から5万円相当(売価)の対象業種の製品を魚種毎に優勝賞品としてプレゼントすることになっております。その他にも「飛び賞」や「メーカー賞」も設けております。

ところで、会員企業の皆様をお願いしたいのは、日釣工が主催しているイベントに積極的にご参加していただけるよう、会員企業様の釣大会でご案内して頂くこと及びHPにリンクを貼っていただくなり、イベント参加の呼びかけのご協力をお願い致します。

尚、近々、大手メーカー様経由で右上のポスターが全国の小売店様の店頭貼付されることになっております。参加方法等につきましては、ポスター又は日釣工のHPをご覧ください。



*** 「膨張式ライフジャケット」パンフ作成・配布について ***

当工業会の「製品安全対策委員会」(藤井治幸委員長)では、一昨年作成した“フィッシングシューズの安全使用のパンフ”の第二弾として“膨張式ライフジャケットの安全使用について”のパンフが、この7月には、協賛企業様(合計23社の協賛企業様)経由全国の小売店様の店頭で置かれ、釣り人に配布される予定になっております。

昨今の釣り人の事故の状況から、今後は釣り人の事故を極力無くす為にも釣行時には必ず「ライフジャケット」(膨張式等)を着用するようお願いしておりますし、特に膨張式のライフジャケットではその使用方法やお手入れ(定期点検等)が重要になっておりますので、釣り人に注意喚起をお願いするパンフ内容になっております。

尚、このパンフは、日釣工にも若干の在庫を持っておりますので必要な会員様には有料でお配りしておりますのでお申し付け下さい。



***** スプールのリユース実施について *****

当工業会の「環境保全委員会」（藤原鉄弥委員長）では、今後の業界での環境対策及び活動の指針とするために、「釣用品の環境負荷低減のためのガイドラインの策定と実施」作業を行っており、その一環として、昨年度、釣糸部会（陶山浩二リーダー）に「釣糸のガイドライン」の策定作業を委嘱いたしました。

同部会では、協議検討を重ねてきました結果、この度、同ガイドラインを策定するに至りました。同時に、「釣糸が環境に与える影響が大」と判断した項目については、業界として取り組むべき環境対策（負荷軽減方策）案も作成致しました。

また、同対策案を実行すべく「スプールのリサイクル・リユース（使用済みスプール再利用化）の実施」を決定致しました。

これは、会員である釣糸関係企業様が、当工業会の「スプール回収システム」に参加し、スプール・リユースマークの表示（シール貼付）を行うというもので、日釣工に表示許可申請書をご提出頂きますと、同マークのデータを無償にてお渡しいたします。（但し、シールの製作は各社にて行って頂きます。）

なお、当工業会の「スプール回収システム」につきましては未だ構築中でありますので、当面は会員企業様のシステムを利用させていただきます。

また、詳細につきましては、後日ご案内させていただきますので、是非、ご参加下さい。申込に当たりますは事務局にお問合せ下さい。



（実物サイズではありません）

株式会社ジャッカル

代表取締役社長 小野 俊 郎様

会員クローズアップ NO. 5



第5回目となる今回は、ルアーフィッシング用品総合メーカーの株式会社ジャッカルのご紹介です。

本社 滋賀県大津市真野 5-22-7 TEL077-571-2412

URL : <http://www.jackall.co.jp/>



会社の沿革・概要

同社は、平成11年1月に創業、本年1月には創業満十年を迎えました。ブラックバス用ルアーの製造、および販売を中心に事業を開始、続いてソルトウォーター用ルアー、平成13年度よりロッドの販売も開始し、現在ではルアーフィッシング用品総合メーカーとして日本はもちろんのこと、北米、欧州、オセアニア、そしてアジア諸国において事業を拡大しております。



沖縄県に関連工場(株)ジャッカルーEXを設立し、生産リードタイムの短縮と、より高いレベルの品質を目指したモノ作りを進めています。

社長の一言

弊社では、お客様により素晴らしいフィッシングライフを送って頂けるよう、常に努力を続けております。それはすなわち、魅力ある商品をタイムリーにお客様にご提案させていただくこと。非常にシンプルなことですが、これこそ釣具メーカーとしての第一義ととらえています。企画、設計、生産、そして販売など一連の業務の自社化や、琵琶湖畔に位置する本社の立地など、そのすべてはより良い商品をより早くお客様にお届けするためのもの。常に水に触れ、釣り人と語り合い、アイデアを育み、試作を繰り返すことによってはじめて魅力的な製品を生み出せると考えているからです。

会社のトピックス

同社は、刻々と変化するユーザーのニーズにマッチした製品の販売を目的として、製品の企画から設計、製造、そして販売を一貫して自社内で行うことができる、数少ないルアーメーカーの一つです。バスフィッシングのメッカともいえる琵琶湖畔に本社を構え、フィールドの最新情報をいち早くキャッチし、製品化に速やかに生かすことができる体制が確立されています。また、安定した労働力の確保と生産の効率化を目的とし、平成21年には

一方では魅力的なソフトの提供もまた重要な位置づけとして、とらえています。国際フィッシングショーにおける巨大水槽展示、オーディージャパン様との共同出展などはその一部で、お客様への夢あふれるフィッシングライフのご提案を常々模索しております。創業十年余とまだまだ未熟ではございますが、今後も釣具業界発展の一助となれるよう、微力ではありますが努力を続けてまいります。

『 国際フィッシングショー2010 』 出展社募集始まる！

横浜に会場を移して5回目となります国際フィッシングショー2010（JISPO 2010）は、来年2月12日（金）より14日（日）までの3日間、横浜市みなとみらいのパシフィコ横浜にて開催致しますが、いよいよ出展社の募集が始まりました。

また、JISPO委員会（小島忠雄委員長）では、同委員会が今年4月に開催したJISPO 2009の反省会（JISPO 2010開催に向けて）において各委員より出された様々な意見に基づき、業界全体の活性化に繋がるような仕掛けを作るべく、その準備作業に入りました。

今年の国際フィッシングショーは、昨年度同様、“フィッシングはエコロジーなスポーツなんだ!”をテーマに、釣りファンはもちろん若者やファミリーも楽しめるコンテンツを多数用意し、これまで以上に親しまれる展示会を目指しております。

(1) 開催概要

名 称	国際フィッシングショー2010（JISPO 2010） JAPAN INTERNATIONAL SPORTFISHING SHOW 2010
テ ー マ	“フィッシングはエコロジーなスポーツなんだ!”
主 催	社団法人 日本釣用品工業会
後 援	経済産業省・神奈川県・横浜市・NHK・(財)日本釣振興会（いずれも予定）
会 期	平成22年2月12日（金） 9:30～10:00 開会式 10:00～18:00 一般公開 13日（土） 9:00～18:00 一般公開 14日（日） 9:00～17:00 一般公開
会 場	パシフィコ横浜（みなとみらい21、神奈川県横浜市）展示ホール
出展規模	170社 800小間（予定）
来場者数	60,000名（予定）
入場料金	当日券 1,200円 前売券 1,000円 （中学生以下、無料）

(2) 今後のスケジュール

平成21年6月8日（月）	出展申込の受付開始
平成21年8月31日（月）	出展申込の受付締切（予納金（半額）振込期限）
平成21年10月2日（金）	出展社説明会、小間割抽選会、個別相談会 エンパイヤビル会議室（東京・八丁堀）
平成21年10月30日（金）	残金振込期限

(3) 「出展規約①出品物の範囲-1」の徹底

昨年度より、釣竿の出品に当たっては、出展規約（釣竿の出品は公正マークを貼付ものに限る）の徹底をお願いしておりますが、今年度もまた、同規約の順守をよろしくお願い致します。

なお、演出・装飾物としての釣竿を展示する場合や販売未定のコンセプト商品として展示する釣竿は、別途主催者の承認が必要となります。

* この規約において「釣竿」とは、グラスロッド、カーボンロッド、複合ロッド（竹を主材料として製造した釣竿を除く。）をいいます。

『 国際フィッシングショー2011 』より開催日程を変更！

当工業会では、2011年（平成23年）から「国際フィッシングショー」の開催日程を3月第4週に変更することを決定し、マスコミ等（釣関連各社）に対しリリースを行っております。

従来の2月の寒い時期の開催から、3月最終の暖かい春休みの時期に開催するため、より多くの人々をご来場頂けると期待しています。

また、開催会場であるパシフィコ横浜の会場の外には「芝生広場&岸壁部（臨港パーク）」、「ぷかり栈橋」、「潮入りの池」等があり、展示会以外に外で行うアトラクションも加えることが出来、「釣りのフェスティバル」として開催することを検討しております。

－釣り施設整備に100万円を寄附－

国際フィッシングショー2009で実施したチャリティーオークションの売上等100万円を開催地である横浜市港湾局に寄付し、これを受けて6月9日（火）に同局で感謝状贈呈式が行われた。

小島 JISPO 委員長が川口港湾局長に寄付の使途などについて海釣り施設整備の費用（大黒海づり施設の管理棟・休息所）に使用することを要請したほか、港湾局所管の海づり施設（本牧海づり施設、磯子海づり施設）について説明を受けた。また、2年後の国際フィッシングショーに関して小島委員長が説明し、横浜港湾局のご協力を頂きたいと理解を呼びかけ、川口港湾局長からはできる限りの協力をしたい考えが示された。



中央左：小島委員長、中央右：川口港湾局長

釣具輸出入高推移表（財務省通関統計より）

輸出高(金額 FOB、千円)

年（暦年）		2006（平成18年）				2007（平成19年）				2008（平成20年）			
品目名	数量単位	数量	伸び率	金額	伸び率	数量	伸び率	金額	伸び率	数量	伸び率	金額	伸び率
釣竿	pcs	9,798,077	0.4%	2,778,737	28.9%	14,444,063	47.4%	4,062,483	46.2%	11,502,525	▲20.4%	3,832,024	▲5.7%
釣針	千GS	10,298	▲4.1%	3,604,464	6.1%	10,380	0.8%	3,809,498	5.7%	12,829	23.6%	3,972,862	4.3%
擬餌針	GS	468,301	65.3%	1,760,566	18.3%	506,771	8.2%	2,523,937	43.4%	307,647	▲39.3%	2,456,190	▲2.7%
釣用リール	pcs	13,292,284	▲6.9%	9,383,386	21.9%	10,302,569	▲22.5%	8,641,816	▲7.9%	13,601,202	32.0%	7,538,087	▲12.8%
その他(たも網、捕虫網、および狩猟用具類)	—	—	—	4,903,701	9.8%	—	—	5,300,085	8.1%	—	—	4,632,124	▲12.6%
輸出高	—	—	—	22,430,854	16.8%	—	—	24,337,819	8.5%	—	—	22,431,287	▲7.8%

輸入高(金額 CIF、千円)

年（暦年）		2006（平成18年）				2007（平成19年）				2008（平成20年）			
品目名	数量単位	数量	伸び率	金額	伸び率	数量	伸び率	金額	伸び率	数量	伸び率	金額	伸び率
釣竿(部品を含む。)	pcs	4,925,909	4.1%	10,482,691	11.2%	5,240,188	6.4%	12,481,752	19.1%	4,967,217	▲5.2%	11,571,679	▲7.3%
釣針	千GS	20,623	▲0.4%	2,575,919	16.3%	19,529,159	94,596.0%	2,605,859	1.2%	45,928	▲99.8%	2,889,676	10.9%
釣用リール	pcs	5,942,946	▲7.2%	4,658,428	4.9%	5,299,021	▲10.8%	6,067,463	30.2%	5,485,400	3.5%	5,871,717	▲3.2%
その他のもの	—	—	—	7,327,432	12.8%	—	—	7,738,822	5.6%	—	—	7,711,497	▲0.4%
輸入高	—	—	—	25,044,470	10.9%	—	—	28,893,896	15.4%	—	—	28,044,569	▲2.9%

会 員 動 向

◆征興産業株式会社 取締役会長 征矢好二様が、平成21年6月12日（金）にご逝去されました。
ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

※第88回、第89回および第90回理事会で次のとおり加入3社・退会4社が承認されました。

入会会員（第88・90回理事会）

◆コールマンジャパン(株)

代表者 リチャード・エル・ギルフォイル
〒104-0033 東京都中央区新川 1-21-2 茅場町タワー
TEL03-5542-8351 FAX03-5542-8352

◆陸中アイテム(株) 代表者 内館 英一

〒027-0043 岩手県宮古市千徳町 5-19
TEL0193-65-6016 FAX0193-65-6016

◆ヴァンフック(株) 代表者 藤井 茂樹

〒677-0021 兵庫県西脇市蒲江 215
TEL0795-22-3710 FAX0795-22-3786

退会会員（第89・90回理事会）

◆(株)吉勝 代表者 長谷川 芳雄

〒611-0025 京都府宇治市神明石塚 63-19
TEL0774-44-1635 FAX0774-44-0936

◆喜楽釣具(株) 代表者 喜多村 純

〒341-0034 埼玉県三郷市新和 1-409-4
TEL0489-52-9825 FAX0489-52-9826

◆コータック(株) 代表者 重田 知恵子

〒120-0044 東京都足立区千住緑町 3-12-9
TEL03-3881-3533 FAX03-3879-0094

◆(株)YOU・SHI 代表者 大塚 仁人

〒242-0026 神奈川県大和市草柳 3-6-4
TEL046-268-5900 FAX046-268-5909

※会員企業新代表者就任のお知らせ

- ◆高階救命器具(株)の代表取締役会長に高階尚也氏が就任され、代表取締役社長に高階義尚氏が就任されました。
- ◆(株)ゴーセンの代表取締役社長に垂井栄介氏が就任されました。
- ◆播州釣針協同組合の理事長に中川明紀氏が就任されました。
- ◆兵庫県釣針協同組合の理事長に田尻忠氏が就任されました。

※会員企業組織の変更

- ◆(株)カザックスは、(株)ハートフル・ジャパン（代表取締役 岡田匡広氏）に業務の引継ぎを行い、(株)ハートフルジャパン KAZAX 事業部に、社名・組織変更いたしました。住所、電話、FAXの変更はありません。

☆☆☆☆☆☆ 事務局だより ☆☆☆☆☆☆

◆政府の発表や日銀短観等では、日本の景況は底を打ったかに報道されておりますが、一方、失業率や有効求人倍率は最悪期にある状況であり、世の中の実感としてはまだ暗いトンネルの真っ只中にいる感があります。

◆釣業界においては高額品に影響が出ているものの、釣り人の釣行回数及び用品の購入についてはそんなに影響が出ていないように感じますが皆様では如何でしょうか？ 不景気を吹き飛ばして明るい釣業界になることを期待したいと思います。

◆環境対応の一環として、当工業会も“クールビズ”を採用しておりますので今後、各委員会等へご参加頂く場合は、“ノーネクタイ（ノー上着）”の軽装をお願いします。期間は、6月から9月までの間としますのでご協力をお願いします。

◆事務局の今年の夏休みは、8月12日（水）～14日（金）の3日間となっておりますので宜しくお願い致します。

◆今年度（平成21年度）も更に新たな気持ちで、釣業界及び日釣工の発展の為に事務局一丸となって取組んでまいりますので絶大なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

